

令和7年度都立立川緑高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	・漢字学習の重点化 ・「書くこと」の指導の充実	・毎回の漢字学習時間の確保及び漢字小テストの実施 ・「書くこと」の力を伸ばす教材の開発	・日本漢字能力検定の受検 ・外部コンテストへの応募
数学	・考え方を働かせた数学的活動 ・学習経験および成功体験	・スモールステップで理解を深め、達成感を得られるような教材の開発 ・問題解決の過程において、論理的に考察する活動を重視した授業を実施	問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施
理科	実生活との関連付けを意識した授業展開	・授業内容と実生活との関連性を見出す教材の検討 ・日常生活で実感できる科学技術、化学反応を中心とした観察や実験の実施	生徒が実生活で見出した疑問を探究の過程を通して解明する学習活動の実施
保健体育	運動の楽しさや喜びを味わえる授業の実践	・できたと感じる実技指導 ・健康の保持増進を目指す指導法の改善	・体力テストの結果からICT機器を活用した、運動習慣の実践 ・ルールや必要な技能を工夫し、スモールステップで運動に取り組ませる
芸術	表現活動の充実	表現の基礎となる能力を高める指導及び教材の開発	基礎的な知識の学習や実技指導を通して、発展的な創作活動を展開する
外国語	4技能の指導の充実	・各科目、学期に1回以上パフォーマンステストを実施 ・CAN-DOリストを作成する ・必修修科目におけるALTの授業で「話すこと」についての活動を実施	オンライン英会話の取組を評価するためのルーブリックの開発・活用
情報	情報モラルと情報活用能力の指導の充実	・教科書選定時に本校生徒が取り組みやすい内容を多く掲載しているものを選定する ・4月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認する ・民間補助教材を導入し、繰り返しの学習による学力の定着や発展的な学習内容の深化に努める	・学習成果発表会に向け、発展的な学習の成果をポスター発表する ・Microsoft Teamsの活用など、他教科と連携した情報活用能力の育成を行う